

# いしかり「防火」通信

## 夏に多い火災の特徴と対策

気温も高くなり、まさに今が夏本番。暑い夏の日にも火災の危険は潜んでいます。そこで、今月号では夏に多い火災の特徴を具体的に、どんなところに危険があつて、どんな対策をすれば火災を防げるのかをご紹介します。



**ココが危険！**

### 夏に必須の扇風機やエアコン

扇風機やエアコンは夏に必須の道具ですが、ここに危険は潜んでいます。

扇風機やエアコンの火災で多いのは、**経年劣化による出火**です。外見上は異常が無いように見えても長期の使用で製品内部の部品が劣化して性能が低下し、扇風機では首振り機能などにより、内部で断線等の絶縁異常や接触不良が発生し出火するケースが見られます。



#### 扇風機の火災対策ポイント：**使用年数**に注意！

扇風機は構造が単純で壊れにくい電化製品のため、長年に渡り使用しがちです。火災になった扇風機の中には「30年以上使っている…」というものもあります。使い始めの時期には特に注意し、**「焦げ臭いにおいがする」**や、**「羽根の回り方が不規則だ」**などという場合はすぐに使用を中止してください。

#### エアコンの火災対策ポイント：**電源プラグ**をチェック！

電源プラグは延長コードを使用せずに**専用のコンセントに直接**つなぎましょう。エアコンは消費電力が大きいいため、延長コードの定格消費電力（「合計1,500Wまで」等の表示がされています。）を超えてしまい、発熱や発火する恐れがあります。

また、電源プラグは**定期的に埃を掃除し、使用しない期間はコンセントから抜いておく**ようにしましょう。

# 令和7年上半期の火災発生状況

令和7年1月1日から令和7年6月30日までの半年間、石狩市内で発生した火災は**15件**でした。火災による死者が2名発生しております。  
種別ごとの火災件数や出火原因は以下のとおりです。

## ●種別ごとの火災件数（令和7年及び令和6年共に6月末の数値）

	建物 火災	林野 火災	車両 火災	船舶 火災	その他 火災	合計	死者	負傷者
令和7年	9	0	5	0	1	15	2	0
令和6年	8	1	2	1	8	20	0	1
前年比	+1	-1	+3	-1	-7	-5	+2	-1

## ●火災原因

出火原因 順位	出火原因	件数	出火原因 順位	出火原因	件数
1	排気管	2	2	電気配線	1
2	たばこ	1		不明	3
2	インスタントコンロ	1		調査中	7



どんな火災にも特徴と対策方法があります。多くの火災に共通しているのは、**ちょっとした不注意やミスで火災は発生してしまう**ということです。だからこそ、**ちょっとした習慣や、少しの注意で火災は防げます**。「まさか火災になんてなるはずがない…」と誰しもが思うのですが、火災にならない保障などどこにもありません。今一度、自分の習慣や火災に対する意識を見直し、**防火意識を高めましょう！**

発行：石狩消防署警防課防火推進担当  
〒061-3211 石狩市花川北1条1丁目2番地3  
Tel 0133-74-7165  
Fax 0133-74-9814



ホームページ



X